てっぺんを目指せ

平坦な道を選ぶな 険しい道 こそ 挑め それは 誰のものでもない 自分にしか登ることの出来ない 頂 たとえ ちっぽけでも どんなに 転んでも 自分の手で 自分の足で 自分の力で 自分のてっぺんを 目指すんだ!

さあ。

いよいよ 山頂は目前。そびえたつ頂に足をすくむな。 逃げ出すな! そこは ずっと。 自分が目指してきた夢の頂だ。 ただただ 無心に ただ 黙々と 一歩 一歩 力強く自分の足で 今こそ 自分の頂を 楽しもう。

《 7月分予定 》

月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7
明野高校		トレセン	明野中		トレセン
19半~21半		19半~21半	19~		9—17
9	10	11	12	13	14
明野高校		トレセン	明野中		トレセン
19半~21半		19半~21半	19~		9—17
16	17	18	19	20	21
トレセン		トレセン	明野中		トレセン
9 時—17 時		19 半~21 半	19~		9—17
23	24	25	26	27	28
明野高校		中県予選 団体	中県予選個人		トレセン
19半~21半		トレセン	明野中		9—17
		19 半~21 半	19~		
30	31	8/1	2	3	4
明野高校		トレセン	明野中		トレセン不可
19—21 半		19半~21半	19~		
8/6	8/7	8/8	8/9	8/10	8/11
明野高校		トレセン	明野中		
19-21 #		19	19~		
	2 明野高校 19半~21半 9 明野高校 19半~21半 16 トレセン 9時一17時 23 明野高校 19半~21半 30 明野高校 19一21半	2 3 明野高校 19 半~21 半 9 10 明野高校 17 トレセン 9時一17時 23 24 明野高校 19 半~21 半 30 31 明野高校 19-21 半 8/6 8/7 明野高校 19 世界高校 明野高校 19 世界高校	2 3 4 明野高校 トレセン 19 半~21 半 19 半~21 半 9 10 11 明野高校 トレセン 19 半~21 半 18 トレセン トレセン 9時一17時 19 半~21 半 23 24 25 明野高校 中県予選 団体 19 半~21 半 19 半~21 半 30 31 8/1 明野高校 トレセン 19-21 半 19 半~21 半 8/6 8/7 8/8 明野高校 トレセン 明野高校 トレセン	2 3 4 5 明野高校 19半~21半 トレセン 19半~21半 明野中 19や 19半~21半 9 10 11 12 明野高校 19半~21半 トレセン 19半~21半 明野中 19半~21半 16 17 18 19 トレセン 9時-17時 トレセン 19半~21半 明野中 19半~21半 19~ 23 24 25 26 明野高校 19半~21半 中県予選団体 トレセン 19半~21半 中県予選個人 明野中 19半~21半 19~ 30 31 8/1 2 明野高校 19-21半 トレセン 19半~21半 19~ 8/6 8/7 8/8 8/9 明野中 19世界中 19中 8/6 8/7 8/8 8/9 明野南校 トレセン 明野中	2 3 4 5 6 8/7 8/8 8/9 8/10 回野南校 19半~21 半 19~ 19野中 19半~21 半 19~ 19野中 19半~21 半 19~ 10 11 12 13 明野市 19半~21 半 19~ 16 17 18 19 20 トレセン 明野中 19半~21 半 19~ 19 半~21 半 19~ 19 平~21 半 19~ 19 平

-報告-

これまで17年間

ちびバド活動にご協力頂いた皆様ありがとうございます。

この度、

活動内容について見直すことにしました。

理由としましては、

チーム内現状と、社会的な見識と、こども達のニーズに あった活動にしていくことが望ましいと考えました。 具体的には、

全て決定しているわけではないのですが、

ひとまず、現メンバーの活動に合わせ、柔軟な対応していこうと考えています。

これまでの、ちびばどの歴史を創ってきたのは、皆さん。 多くのOB、多くの保護者、関係者の尽力協力に心から 感謝御礼申し上げます。

現活動を一度リセットし、原点「基本習得」に戻り名前通り、 更にちびちび「ちびバド」となりますが これまでの〇B達が築いてくれた歴史を汚すことのないよう そして、ちびバドとしての「誇り」と「自信」はけして 失わないよう継続して参ります。

選手・指導者・保護者 三身一体 互いの存在を尊重し、 決して勝利主義に偏る(かたよる)ことなく、スポーツを通じ、 子ども達の心を磨く、育てる環境を整えていきます。

ずっ一と一本道をみんなと歩いてきました。

振り返れば、泣いたり笑ったりたくさんの楽しい思い出達に 囲まれ幸せでした。私の皆の宝物です。

ずっ一と「体育館の母」としてみんなを支えてきたつもりが、いつの間にか、皆に支えられ助けられ、今があります。

いよいよ、分岐点・曲がり角に来たようです。

現状をしっかり受け止め、進むべき道を選択する時が来ました。 これも、ひとつのスタート。

晴れ晴れと、堂々と 子ども達と手をつないで一緒に 歩いていきます。

もうしばらく ご支援ご協力お願い申し上げます。

平成30年7月1日

明野ちびっこバドミントンクラブ代表 日向晴美